

# 六本木三丁目児童遊園周辺地区 環境整備懇談会ニュース

創刊号

令和4年1月発行 港区

初春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より港区のまちづくりへご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

港区では「六本木三丁目児童遊園周辺地区（以下、対象地区）」の治安の改善を図るとともに、安全・安心な環境整備と新たなにぎわいの創出を目指し、検討を行っています。

そこで、去る12月21日に地元の皆様のご意見を伺う「六本木三丁目児童遊園周辺地区環境整備懇談会（以下、懇談会）」を開催しました。

本紙では、懇談会のご報告と当日いただいた主なご意見をご紹介します。

今後も懇談会ニュースにて、環境整備に向けた検討状況をご報告して参りますので、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

## 1 第1回懇談会開催のご報告

第1回懇談会は、「対象地区の現状認識と整備課題等について」というテーマを基に、課題の再確認と環境整備の方向性についてご議論いただきました。

当日はたくさんの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。裏面にて、当日いただいた主なご意見をご紹介します。

次回懇談会では、今回いただいたご意見を踏まえ、環境整備のアイデアをお示ししたいと考えております。

### 開催概要

- 日時：令和3年12月21日（火）  
18：30～20：30
- 場所：麻布区民協働スペース
- 出席者：9名（オブザーバー3名）



当日の様子

### 事務局からご提示した環境整備のアイデア（案）



上品かつシンプルでありつつ、時に賑わいの場となる開かれた「ひろば」

道路空間を活用してキッチンカーなどによるオープンな飲食環境を運営

## 2 当日の主なご意見



### 1. 現在の環境等について

- ◇公衆トイレの存在は知っていても、**児童遊園があるという認識のない人が多い。**
- ◇現在は大人の利用が大半で、**子供を連れて行こうとも思わない場所**である。夜間は施錠されているが、周辺には人がたむろしており、治安面で非常に問題があると感じている。
- ◇今回の再整備で、**明るく綺麗で利用しやすい児童遊園になれば良い。**
- ◇『ひろば』としての再整備や、土日の車両通行止め等で、**人が集まる空間に生まれ変わってほしい。**
- ◇対象地区周辺は治安面や配送車通行等から子供が行き来しやすい状況にない。『ひろば』として再整備しても、**根本的な夜間の明るさ等を改善しなければ、現在の状況と変わらないのではないか。児童遊園ではない別の活用方法**を考えた方が良いのではないかと考える。
- ◇**子供だけでなく大人も利用できるような環境**を整える必要がある。児童遊園という名称では大人が訪れる場所とは思えないので、ネーミングの検討も必要ではないかと考える（例：「〇〇スクエア」）。
- ◇現状の明るさでは、歩くには不自由しないが、犯罪が起きてもおかしくない。**犯罪が起こりづらい環境とするためには、夜間の明るさをさらに確保**する必要がある。
- ◇暗いと感じられるのは、**児童遊園内に照明が少ない**ためではないかと考える。また、**植込みに葉が茂る**のも、通りを暗くする原因になっているのではないかと考える。夜間の明るさを確保し、人が通りたくなるような環境にするためには、**視界を遮る樹木はない方が良い。**
- ◇ゴミ投棄の問題が生じているのは恥ずべきこと。児童遊園の整備は、周辺環境を整えた後に行うべきではないかと考える。
- ◇**できるところから改善を進め、環境が良くなることで、沿道に良いテナントも集まりやすくなる**のではないかと考える。ゴミの投棄や落書きといった問題が起こりづらくなるような明るさを確保するなど、環境を変える必要がある。
- ◇ドン・キホーテ裏の道路と六本木墓苑の間の擁壁は崩れる恐れがある。**人が集まる場所や災害時の一時待機場所とするのであれば、安全性を確保することが大切**だと考える。

### 2. 公衆トイレについて

- ◇トイレ利用者に地元の人はいくつか少なく、ほとんどがタクシードライバーや夜間に沿道店舗を訪れる来街者ではないかと考える。個人的には夜間にトイレを使うような人は、六本木に来なくても良いと考える。**トイレが24時間利用可能であるのは、防犯の面から問題がある**と考える。
- ◇地元の人でも利用しているが、決して長居するほど気持ちが良いトイレではない。**やむを得ず利用している。**
- ◇トイレがあることで雰囲気は暗くなり、犯罪が起きやすくなっていることを踏まえると、**無くしても良い。**
- ◇トイレを無くすと、夜間に路上で立小便をする人が増えて、**街が臭くなる**可能性も考えられる。
- ◇『ひろば』を整備したとしても、**トイレがないと親が子供を連れていける場所にはならない。**そのため、**日中のみ利用できるようにして、夜間は施錠すれば良い**のではないかと考える。
- ◇トイレを残すにしても奥へ移設し、「だれでもトイレ」が1つあれば良いのではないかと考える。
- ◇公園内に喫茶店を置いて、その喫茶店に**トイレを管理してもらう**ということもアイデアとしてあるのではないかと考える。他にも渋谷区の透明トイレのような**防犯面での工夫が必要**ではないかと考える。
- ◇**周辺環境を改善して開放的な街をつくるのであれば、トイレは必要**と考える。ましてや、キッチンカーを置くのであれば、必要性は今以上に高まる。**安全安心に利用できて、犯罪の温床にならないトイレを作ることを目指す**べきであって、トイレそのものを廃止するという議論は無いと考える。
- ◇**想定される利用者の整理と、利用時間帯の制限の検討が必要**ではないかと考える。トイレが汚いと女性や子供が利用しづらいため、お金をかけてでも綺麗にする必要があると考える。また、トイレは子供や体の不自由な方も利用しやすいものにして、トイレ内には子供用のベビーチェアなどが設置されていると更に良い。

### 3. 運営について

- ◇キッチンカーを設置する場合は、**地域店舗を主体とし、地域外の第三者が利益を上げて地域が潤わないといったことがないように**してほしい。加えて、キッチンカーの売上の一部を地区の管理団体に拠出して、その管理団体に地区の夜間警備を行ってもらおうといった、循環ルールの検討も必要である。**ハード整備だけでなく、沿道店舗も含めた地区の価値向上を視野に入れた運用ルール等もあわせて検討**してほしい。

◎ご質問・ご意見等、随時受付けておりますので、下記までご連絡ください。

連絡先：港区麻布地区総合支所 まちづくり課 まちづくり係（担当：中村・山口・渡辺・近藤）

[TEL] 03-5114-8815 [FAX] 03-3585-3276